

## 「オンネパシクル」のアイヌ語原文資料

大谷 洋 一

- 目次
1. オンネパシクルについて
  2. 凡例
  3. テキストの紹介
  4. オンネパシクルのアイヌ語原文が記載されている文献名

### 1. オンネパシクルについて

オンネパシクル「老いたカラス」とは、ほとんどの場合、このことばを起点としての問答形式で展開されるアイヌ口頭文芸である。本稿では、始まりの語句である「オンネパシクル」を仮の標題とする。

オンネパシクルについて今までの報告をみると「ウパッパッテ（口くらべ）と呼び、複数の語り手が互いに早口を競い合い、間違えたら罰がある」とされることが多い。しかし、筆者の調査によれば、研究者にその呼称を伝えた唯一の語り手は金成マツであり、北海道各地のアイヌが共通に認識している呼称ではないことが判明している<sup>(1)</sup>。それは、金成マツと一緒に暮らしていた養女の知里幸恵が、研究者に対して別の呼称「イタク、ウコラムヌカラ（智恵くらべ）」と伝えていたことでも証明される。その他の語り手たちは、「子供だまし」「子守歌」「神謡」「老いたカラス」などの意味を持つアイヌ語で呼んでいる。特に呼び名はついていなかったが、研究者の求めに応じて、一人の語り手がいくつかの呼称をあげる場合もある。

子どもの頃、オンネパシクルを演じた経験を持つ9人に対して「ウパッパッテ」という言葉を聞かせたが、オンネパシクルを連想する人は皆無であり、上記の口演方法では演じたことがないという伝承者ばかりである。金成マツと同年代の語り手が別の呼称を用いている記録もあり、金成マツ以外の語り手が伝統的な口演の方法と呼称を継承していないと言うわけにはいかない。

これは、どんな目的でオンネパシクルを語るかなどによって、話し手ごとに呼び名が異なってくるものと推測できる。同一の口承文芸であっても、各話し手ごとに呼称が異なるのと同様にあらずにもバラエティーがある。実演時間は40秒前後で完了するのが大部分であるが、約15秒から2分程の幅を持って語られる。現在のところ、オンネパシクル 原文資料の所在が判明しているのは30に満たない。この口頭文芸の全容を明らかにしていくためには、各地のアイヌ語原文資料を分

析・比較することが必要である。そこで、一般的には入手困難な未刊のテキストや音声資料を紹介することにする。

今のところ、既刊・未刊を問わずオンネパツクルの伝承先が道東地域と特定できるのは、バックデータが残っていたテキスト8に限られている。1960年代前半、北海道各地で採録調査を行った更科源蔵氏は、北見美幌や阿寒などにもオンネパツクルが伝承されていると述べている<sup>(2)</sup>。残された資料の整理をすすめれば、あらたなアイヌ語原文資料が出てくる可能性がある。

今回の資料紹介にあたり、貴重な資料の掲載に快く承諾していただいたアイヌ民族博物館、旭川市博物館、帯広市立図書館、北海道開拓記念館、関係各位のご厚意に対して心より感謝申し上げます。

## 2. 凡 例

- (1) 原文資料は、書体を太字のゴシック体で表記して、各資料の備考にも示してある。[原資料：ローマ字表記] とある場合は、カタカナ表記と日本語訳を筆者が加筆している。
- (2) 原文資料通りの改行と分かち書きを記載しているが、字間に隙間がなく書き連ねてあったテキスト6だけは筆者が適当なところで改行している。
- (3) 音声資料は、筆者が聞き起こしてあり、各資料の備考に[原資料：音声資料]と記してある。
- (4) 筆者の加筆したローマ字やカタカナ文字の表記は、北海道ウタリ協会発行『アコイタッ[アイヌ語テキスト1]』に準拠している。
- (5) ローマ字だけの文字資料をカタカナに置き換える場合、「anukari」と書いてあれば「アヌカリ」とし、「anukar i」の場合は「アヌカライ」と表記する。
- (6) 読み取りや聞き取りの難しい箇所は□で表し、読みとれた文字や音が意味不明の場合は[ ]で括って語尾に??を付けている。
- (7) 本文内の{ }は、筆者の補足説明である。
- (8) 下記の項目の中から、知り得たものだけを記入してある。

資料名(資料番号)、資料所蔵機関、伝承者(生年月日)、出身地(生活体験地)、伝承先、採録地、採録年月日、採録者、備考。

## 3. テキストの紹介

### テキスト1

資料名：知里幸恵嬢遺稿(資料番号9270467)

所蔵機関：旭川市博物館

伝承者：知里幸恵(1903.06.08-1922.09.19)

出身地：登別市幌別（生活体験地：旭川市近文）

採録年月日：1921年

採録地：旭川市近文

採録者：知里幸恵

備考：1921（大正10）年、知里幸恵は自ら筆録した口頭文芸のノートをもとに金田一京助と佐々木長左衛門の二人に渡している<sup>(3)</sup>。金田一の持っていたノートは、1982『昭和56年度 アイヌ民俗文化財調査報告書』北海道教育委員会において大部分が発表されている。佐々木は、アイヌ語を除いた日本語訳のみを1922『アイヌの話』に記載している。その元になった知里幸恵直筆のノートは、1968『市立旭川郷土博物館研究報告第5号』旭川郷土博物館（現：旭川市博物館）に発表されている。〔原資料：ローマ字表記、日本語訳〕

オンネ パシクル イネ？

Onne pashkur ine ?

年寄鳥はどうした？

カムタチ タククス オマン！

Kamutachi takkusu oman!

麴を取りに行った。

ネ カムタチ イネ？

Ne kamtachi ine ?

其の麴は何うした？

サケ アカラ ワ イサム！

Sake a kar wa isam!

酒を造ってしまった。

ネ サケ イネ？

Ne sake ine ?

其の酒は何うした？

アク ワ イサム

A ku wa isam!

飲んでしまった

アク イケ イネ？

A ku ike ine ?

飲んだのは何うした？

アエオソマ ワ イサム！

A e osoma wa isam!

糞に出してしまった。

アエオソマ イケ イネ？

A e osoma ike ine ?

其の糞は何うした？

セタ エ ワ イサム！

Seta e wa isam!

犬が食ってしまった。

ネ セタ イネ？

Ne seta ine ?

其の犬は何うした？

アライケ ワ イサム!

A rayke wa isam!

殺してしまった。

アライケ イケ イネ?

A raike ike ine?

殺したのを何うした?

パシクル エ ワ イサム!

pashkur e wa isam!

からすが食ってしまった。

ネ パシクル イネ?

Ne pashkur ine?

其のからすは何うした?

アライケ ワ イサム!

A raike wa isam!

殺してしまった

アライケ イケ イネ?

A raike ike ine?

殺したのは何うした?

アイエ アカラ ワ イサム!

Aye akar wa isam!

矢に作ってしまった。(羽で)

ネ アイ イネ?

Ne ai ine?

其の矢は何うした?

アエチクニチヨッチャ ワ イサム!

A e chikuni chotcha wa isam!

(それで) 樹を射ってしまった。

ネ チクニ イネ?

Ne chikuni ine?

其の木は何うした?

アタ ワ イサム!

A ta wa isam!

薊ってしまった。

アタ イケ イネ?

A ta ike ine?

きったのを何うした?

ホカ アオ ワ イサム!

Hoka a o wa isam!

火にくべてしまった。

ホカ アオ イケ イネ?

Hoka a o ike ine?

火にくべたのは?

ウサツ ネ ワ イサム!

Usat ne wa isam!

おきになってしまった

ネ ウサツ イネ?

Ne usat ine?

其のおきは何うした?

レタラパシ ネ ワ イサム!

Retarpash ne wa isam!

白い灰(おきの上に見える白いの)



ウイナ ネ ワ イサム!	
Uina ne wa isam!	になってしまった。
ネ レタラパシ イネ?	
Ne retarpash ine?	其の白い灰は何うした?
ウイナ ネ ワ イサム!	
uina ne wa isam!	あくになってしまった。
ネ ウイナ イネ?	
Ne uina ine?	其の灰は何うした?
アペサム アカラ ワ アクタ ワ	
Apesam akar wa akuta wa	炉中を片付けて、捨てて
イサム!	
isam!	しまった。
アクタ イケ イネ?	
Akuta ike ine?	捨てたのは何うした?
シンルシ ネ ワ イサム!	
Shinrush ne wa isam!	苔になってしまった。
ネ シンルシ イネ?	
ne shinrush ine?	其の苔は何うした?
チピ アカラ ワ イサム!	
chipi a kar wa isam!	舟につくってしまった。
ネ チピ イネ?	
Ne chip ine?	其の舟は何うした?
アヌカリ ネ ワ ソモ アヌカリ	
Anukari ne wa somo anukari	見える所と見えない所との
ウコウトウルケ ウン モム ワ イサム!!!	
uko uturke un mom wa isam!!!	間へ流れてしまった!!!

## テキスト 2

資料名：金田一京助採録ユーカラ・ノート（文献番号 2904）

マイクロフィルム（請求番号 HM417）

所蔵機関：北海道立図書館

伝承者：鍋澤コボアヌ（1800年代後半生まれ?）

出身地：平取町紫雲古津（生活体験地：同左）

採録年月日：1921年12月

採録者：金田一京助

備考：標題の「ramusuye」の意味は沙流川下流域で「(子供を)あやす、すかす」の意味である<sup>(4)</sup>。標題の上には、カタカナで「コドモダマシ□□モノ□□□」と書かれている。筆者の聞き取りでは、「子供だましにやるものだ」と言う伝承者は多いが、アイヌ語の呼称は用いなかった。あらずじに「舟で沖へ向かう」箇所があるのは、鍋澤コポアヌ以外に金成マツと知里幸恵だけである。[原資料：ローマ字表記、標題の( )ひらがな]

ラムスイエ

ramusuye (だます)

オンネ パシクル イネ

onne paskuru ine ?

老いたカラスどうした

タラ タクワ イサム

tara tak wa isam

俵取りに行ってしまった

ネ タラ イネ

ne tara ine ?

その俵はどうした

サケ アカラ ワ イサム

sake akaru wa isam

酒に造ってしまった

ネ サケ イネ

ne sake ine

その酒はどうした

アク ワ イサム

aku wa isam

飲んでしまった

アク ルウエ イネ

aku ruwe ine ?

飲んだ後はどうした

アエオソマ ワ イサム

aeosoma wa isam.

ウンコしてしまった

ネ シ イネ

ne shi ine ?

そのウンコはどうした

セタ エ ワ イサム

seta e wa isam

犬が食ってしまった

ネ セタ イネ

ne seta ine ?

その犬はどうした

アライケ ワ イサム

araike wa isam

殺してしまった

アライケ ルウエ イネ	
araike ruwe ine	殺したのはどうした
パシクル エ ワ イサム	
paskuru e wa isam	カラスが食ってしまった
ネ パシクル イネ	
ne paskuru ine	そのカラスはどうした
アライケ ワ イサム	
araike wa isam	殺してしまった
アライケ ルウエ イネ	
araike ruwe ine	殺したのはどうした
ラブ アエアイカラ ワ イサム	
Rapu aeaikaru wa isam	羽を矢に作ってしまった
ネ アイ イネ	
ne ai ine	その矢はどうした
[アエトゥンナイ??] ワ イサム	
aetunnai wa isam	[射放って??] しまった
[アエトゥンナイ??] ルウエ イネ	
aetunnai ruwe ine	[射放った??] のはどうした
[アイトゥンナイ??] ワ シンルシ	
aitunnai ushke wa shinrus	矢が刺さった所から苔が
ヘトウッパ ルウエ タシ アン ネ	
hetukpa ruwe tashi an ne	生えたことです
ネ シンルシ イネ	
ne shinrush ine	その苔はどうした
アエチッカラ ワ イサム	
aechipkaru wa isam	舟を造ってしまった
ネ チッイネ	
ne chip ine ?	その舟はどうした
アエウイマム ワ イサム	
aeuimam wa isam	交易に行ってしまった
アエウイマム ルウエ イネ	
aeuimam ruwe ine	交易に行つてどうした
アエウイマム ワ [タシ??] ルヤンペ [コアシ??] ワ	
aeuimam wa tashi ruyampe ko ash wa	交易に行つて [大雨が降る??] して

ルル コ コネ オタ コ コネ ワ イサム  
ruru ko kone ota ko kone wa isam 潮と砂にもまれてしまった  
ネ オカイ ネ オカイ ネ セコロ  
ne, okai ne okaine, sekoro ということなんだと

### テキスト3

資料名：『吉田巖遺稿資料 No.1』(PP96-98)

所蔵機関：帯広市立図書館

備考：バックデータは見つかっていない。[原資料：ローマ字表記、日本語訳]

パシクル ケウストゥ イネ？  
Paskuru keusutu ine? 烏の叔さんどこいった  
カムタチ ホククス オマン  
kamutachi hok kusu oman. 麴買いにいった  
[イネ??]<sup>(5)</sup> カムタチ イネ？  
ine kamutachi ine? その麴どうした  
セタ エ ワ イサム  
seta e wa isam. 犬がたべてしまった  
[イネ??] セタ イネ？  
ine seta ine? 其 犬 どうした  
アライケ ワ イサム  
a-raike wa isam. 殺し て しまった  
アライケ ルウェ イネ？  
a-raike ruwe ine? 殺したのは どうした  
アウフイカ ワ イサム  
a-ahuika wa isam. 焼いて しまった  
アウフイカ ルウェ イネ？  
a-ahuika ruwe ine? 焼いたのは どうした  
パシクル [チャツチャリ??]  
paskuru chatsari 烏が 散らし  
ワ イサム  
wa isam. て しまった  
ネ パシクル イネ？  
ine paskuru ine? その烏 どうした

アライケ ワ イサム	
a-raike wa isam.	殺して しまった
アライケ ラッ イネ?	
e-a-raike rap ine?	殺した羽根どうした
アイラッ [=??] <sup>(6)</sup> アカラ ワ	
ai-rap ni akara wa	矢の羽根にして
トオッ トオッ [アイキッ??] ワ イサム	
top top a-e-kik wa isam.	づつと うつてしまった。

#### テキスト 4

資料名：『吉田巖遺稿資料 No.1』(PP105-106)

所蔵機関：帯広市立図書館

備考：テキストを見る限り、吉田巖はアイヌ語の母音の有無を厳密に聞き取っていない。この標題は正確に表記されており、知里真志保 1937『アイヌ民俗研究資料 第二 (謎・口遊び・唄)』と同じである。ローマ字表記の各行にある単独の i は後続の i とつながる長母音を表していると思われる。[原資料：ローマ字表記、日本語訳]

#### ウパッパクテ

uparpakte

#### 口 競

オンネ パシクル イネ?	
Onne paskuru i ine?	としより鳥どこいった
タラ タッ ワ イサム	
tara taki wa i isam.	俵とりにいっていない
ネ タラ イネ?	
ne tara i ine?	その俵 どうした
サケ アカラ ワ イサム	
sake akari wa i isan.	酒こしらえてしまった
ネ サケ イネ?	
ne sake i ine?	その酒どうした
アク ワ イサム	
aku wa i isan.	呑んでしまった
アク ルウェ イネ?	
aku ruwe i ine?	呑んだあとどうした

アエオソマ ワ イネ ae osoma wa i isan.	糞くってしまった
アエオソマ ルウエ イネ? aeosoma ruwe i ine?	糞くったあとどうした
セタ エ ワ イネ? seta e wa i isan.	犬くってしまった
ネ セタ イネ? ne seta i ine?	其の犬どうした
アライケ ワ イサム araike wa i isan.	殺してしまった
アライケ ルウエ イネ? araike ruwe i ine?	殺してどうした
パシクル エ ワ イサム paskuru e wa i isan.	鳥がくってしまった
ネ パシクル イネ? ne paskur i ine?	其鳥どうした
アライケ ワ イサム araike wa i isan.	殺してしまった
アライケ ルウエ イネ? araike ruwe i ine?	殺してどうした
アイ アカヲ ワ ai akari wa	矢にして
トキセ [ウスン??] tokise usun	高い ところ
コッネ [ウスン??] kotne usun	低い ところに
[アエアッ??] ワ イサム ai yaki wa isan.	うってしまった。

#### テキスト5

資料名：『吉田巖遺稿資料 No.4』(PP41-42)

所蔵機関：帯広市立図書館

備考：テキスト4と同じく、ローマ字表記の各行にある単独の i は後続の i とつながる長母音を表していると思われる。バックデータはついていない。

[原資料：ローマ字、日本語訳]

オンネ パシクル イネ?

Onne pashkur i ine?

タラ タク ワ イサム

tara taki wa i isam.

ネ タラ イネ?

Netara i ine?

サケ アカヲ ワ イサム

sake a-kariwa i isam.

ネ サケ イネ?

Ne sake i ine?

アク ワ イサム

a-ku wa i isam.

アク ルウエ イネ?

Aku ruwe i ine?

アエオソマ ワ イサム

aiosoma wa i isam.

アエオソマ ルウエ イネ?

Ai osoma ruwe i ine?

セタ エ ワ イサム

seta e wa i isam.

ネ セタ イネ?

ne seta i ine?

アライケ ワ イサム

Araike wa i isam.

アライケ ルウエ イネ?

A-raike ruwe i ine?

パシクル エ ワ イサム

Pashkur e wa i isam.

ネ パシクル イネ?

Ne pashkur i ine?

アライケ ワ イネ?

a-raike wa i isam.

年寄鳥どこへいった

俵、取りに行って居ない。

その俵どうした

酒 こしらえて しまった。

その酒 どうした

呑んで しまった。

呑んだあとどうした

くそ たれて しまった。

たれた くそ どうした

犬が くって しまった。

その犬 どこ いった

殺し、て仕まった。

殺したあと どうした

鳥はくって しまった。

その鳥 どうした

殺して しまった。

アライケ ルウエ イネ?	
Arayke ruwe i ine?	殺して どうした
アイ アカヲ	
ai akari wa	矢にして
[トキセ ウスン??] コツネ [ウスン??]	
tokise usun kotne usun	高い所低い所に
[アエアッ??] ワ	
aiyaki wa isam.	うって 仕まった。

### テキスト6

資料名：『吉田巖遺稿資料 NO.148』

所蔵機関：帯広市立図書館

採録地：平取町

採録者：萱野円次郎

備考：1907年から1913年まで吉田巖は平取村荷負小学校に勤めていた。その期間に集めた資料と思われる。オンネパスクルの書かれた用紙に「吉田先生様に差上げます 萱野円次郎」の記述がある。[原資料：カタカナ表記、標題のひらがな表記]

### 昔ばなす

オンネバシクリイネ、	老いたカラスはどうした
onne paskur ine?	
タラタクハ、イサン、	俵を持って行ってしまった
tara tak wa isam	
ネタライネ、	その俵はどうした
ne tara ine?	
サケチカルハイサン、	酒を造ってしまった
sake ci=kar wa isam	
ネサケイネ、	その酒はどうした
ne sake ine?	
チクハイサン、	飲んでしまった
ci=ku wa isam	
イネエチクルウエ、イネ、	飲んだ後どうなった
[hine??] eci=ku ruwe ine?	



ゼヲソマハイサン、 ci=eosoma wa isam	ウンコしてしまった
イネエチヲソマルエイネ、 [hine??] eci=osoma ruwe ine?	ウンコした後どうなった
セタエハイサン、 seta e wa isam	犬が食ってしまった
ネセタイネ、 ne seta ine?	その犬はどうした
チライケハイサン、 ci=rayke wa isam	殺してしまった
イネエチライケルエイネ、 [hine??] eci=rayke ruwe ine?	殺した後はどうなった
バシクリエハイサン、 paskur e wa isam	カラスが食ってしまった
ネバシクリイネ、 ne paskur ine?	そのカラスはどうした
チライケハトシト、 ci=rayke wa tosto	殺してからは、
ラブフ、ゼアッハ、 rapuhu [ci=eak??] wa	羽根を（矢にして）射って
アイラブキナ、 ayrapkina	矢羽根草が
ヘト°クルエアンペ。 hetuk ruwe an pe	生えたんです。
オハリ	おわり

## テキスト 7

資 料 名：『知里ノート』知里真志保所有の金成マツノート（道立図書館複写製本『金成マツ  
（アイヌ歌謡）シノッチャ～知里ノート～』文献番号 2859）  
マイクロフィルム請求番号 HM453～HM464

所 蔵 機 関：北海道立図書館

伝 承 者：金成マツ（1875-1961）

出 身 地：登別市幌別（生活体験地：函館市、平取町、旭川市、登別市）

採 録 地：登別市幌別

採録年月日：1932年以前

採録者：金成マツ

備考：1932年、知里真志保はこのノートを受け取り、1937『アイヌ民族研究資料 第二(謎・口遊び・唄)』(『アチックミュージアム彙報』17)を發表している。金成マツと知里幸恵が舟と矢を所属形の チピ cipi, アイェ aye で書き残しているところを、知里真志保は チッ cip, アイ ay の概念形を用いて發表している。知里真志保は、1960『アイヌの民話と唄』のあとがきで採録地が幌別であることを明らかにしている。[原資料：ローマ字表記]

オンネ パシクル イネ

onne,pashkur ine,

老いたカラスはどうした

カムタチ タククス オマン

kamtatachi tak,kusu, oman,

麴を取りに行った

ネ カムタチ イネ

nei,kamtachi ine,

その麴はどうした

サケ アカヲ ワ イサム

sake,akar wa,isam,

酒に造ってしまった

ネ サケ イネ

nei,sake ine,

その酒はどうした

アク ワ イサム

Aku wa,isam,

飲んでしまった

アクイケ イネ

aku ike,ine

飲んだのどうした

アエオソマ アエオクイマ ワ イサム

ae,osoma aeokuima wa,isam

ウンコとオシッコしてしまった

ネ シ イネ

nei,shi,ine,

その糞はどうした

セタ エ ワ イサム

seta e wa,isam,

犬が食ってしまった

ネ セタ イネ

nei, seta,ine,

その犬はどうした

アライケ ワ イサム

araike wa,isam,

殺してしまった

アライケイケ イネ

araike ike,ine,

殺したのはどうした

パシクル エ ワ イサム	
<b>bashkur e wa, isam,</b>	カラスが食ってしまった
ネ パシクル イネ	
<b>nei, bashkur ine,</b>	そのカラスはどうした
アイエ アカラ ワ イサム	
<b>Aye akar wa isam</b>	矢を作ってしまった
ネ アイ イネ	
<b>nei ai, ine,</b>	その矢はどうした
アエチクニチョツチャ ワ イサム	
<b>Ae, chikuni chotcha wa, isam,</b>	立木を射ってしまった
ネ チクニ イネ	
<b>nei chikuni, ine.</b>	その立木はどうした
アタ ワ イサム	
<b>Ata wa, isam,</b>	伐ってしまった
アタイケ イネ	
<b>ata ike ine,</b>	伐ったのはどうした
アベ [アク??] ワ イサム	
<b>Abe, aku wa isam,</b>	火□□してしまった <sup>(7)</sup>
アベ [アク??] イケ イネ	
<b>Abe aku ike ine,</b>	火□□したのはどうした
ウフイ ワ イサム	
<b>uhui wa isam</b>	燃えてしまった
ウフイケ イネ	
<b>uhuike ine,</b>	燃えたのはどうした
パシ ネ ワ イサム	
<b>bashne wa, isam,</b>	消し炭になってしまった
ネ パシ イネ	
<b>nei bash ine,</b>	その消し炭はどうした
{ここでページが変わり、次ページの上部余白に uparpakte と金成マツの筆跡がある}	
レタヲ パシ ネ ワ イサム	
<b>retar, bashi newa, isam,</b>	白い燃えかすになってしまった
ネ レタヲ パシ イネ	
<b>nei retar, bash ine,</b>	その白い燃えかすはどうした
ウイナ ネ ワ イサム	
<b>uina, ne wa, isam</b>	灰になってしまった

ネ ウイナ イネ

nei uina,ine,

その灰はどうした

アベサム アカラ ワ [アクケリ??] ワ イサム

abesam,akar wa akukeri,akuta wa isam, 炉端を片づけて□□を捨ててしまった

ネ アクタイケ イネ

nei,Akuta,iike ine,

その捨てたのはどうした

シンルシ ネ ワ イサム

Shinrushne wa,isam,

苔になってしまった

チピ アカラ ワ イサム

chibi,akar wa,isam,

それで舟を造ってしまった

ネ チッ イネ

nei,chip ine,

その舟はどうした

シッウエン ワ アヌカラ イ ネワ

shirwen wa, Anukar i, newa,

天気が悪くなって、見える所と

ソモ アヌカラ イ ウコウトウルケ ウン

somo,anukar i, ukouturke un

見えない所の間に

アフン ワ イサム

ahun wa isam, E

入ってしまった。終わり

ウエベケンヌッ アオイタッ □ツカ

uyebekennup Aoitak □kka.

質問を人が言う□□□□

## テキスト 8

資料名：『更科源藏氏資料』 No.89628

所蔵機関：北海道開拓記念館

伝承者：勝川ウサカラベ(1872-1964)

出身地：清水町ニトマップ (生活体験地：芽室町芽室太)

採録地：帯広市 (NHK帯広放送局)

採録年月日：1961年5月7日

採録者：更科源藏

備考：胆振日高地方以外で採録した音声資料として、語り手が特定できる唯一の資料である。結末部の散文語りは、アイヌ語の聞き取りにくい箇所が多いのだが、演じた後に伝承者自身が日本語訳を言っているので参考にしている。[原資料：音声資料]

更科：カラスのね、今の、なんか、カラスのオンネ、オンネ パシクル。

勝川：うん、オンネ パシクル。	
オンネ パシクル タラ タク ワ イサム	
onne paskur tara tak wa isam.	老いたカラスが俵を背負いに行っていない
ネア タラ イネ?	
nea tara ine?	その俵はどうした
サケ アカラ ワ イサム	
sake a=kar wa isam.	酒につくってしまった
サケ アカラ ヒネ イネ?	
sake a=kar hike ine?	酒につくったのはどうした
アク ワ イサム	
a=ku wa isam.	飲んでしまった
アク ヒネ イネ?	
a=ku hike ine?	飲んだのはどうした
[アネアシツ??] ワ イサム	
[aneasip??] wa isam.	小便になってしまった
[アネアシツ??] ヒネ イネ?	
[aneasip??] hike ine?	小便になったのはどうした
シタ エ ワ イサム	
sita e wa isam.	犬が食ってしまった
ネア シタ イネ?	
nea sita ine?	その犬はどうした
アロンヌ ワ イサム	
a=ronnu wa isam.	殺してしまった
アロンヌ ヒケ イネ?	
a=ronnu hike ine?	殺したのはどうした
パシクル エ ワ イサム	
paskur e wa isam.	カラスが食ってしまった
ネア パシクル イネ?	
nea paskur ine?	そのカラスはどうした
アロンヌ ワ イサム	
a=ronnu wa isam.	殺してしまった
アロンヌ ヒケ イネ?	
a=ronnu hike ine?	殺したのはどうした
アイ アカラ ワ イサム	
ay a=kar wa isam.	矢を作ってしまった

ネア アイ イネ? {以下、散文語り}

nea ay ine? その矢はどうした

[エリコソネ?? □□ オカイベ ネ □□

[erikosone?? □□ okaype ne □□ 上の方に射って

クンネ □□□□ シ□□ □□□□]

kunne □□□□ si□□ □□□□] それが黒い雲になって、終わり。

### テキスト9

資料名：『アイヌ民族博物館所蔵テープ No.34601』

所蔵機関：アイヌ民族博物館

語り手：川上まつ子(本人談1913.09.20)(1912-1988)

出身地：平取町ペナコリ(生活体験地：平取町荷負)

採録地：白老町(アイヌ民族博物館)

採録年月日：1985年5月8日

採録者：伊藤裕満

備考：音声資料。問答の最初の語句しか述べていないようである。遊び方についての詳細も不明である。[原資料：音声資料]

伊藤：オンネ パックル、ペウレ パックルは？

川上：うん。

伊藤：それ、普通には言うの？

川上：いや、普通って、子供たちが遊びながら、オンネ パックル ペウレ パックル タラ タッ ワ エッ エッ {onne paskur peure paskur tara tak wa ek ek 老いたカラス、若いカラス、俵背負って、来い来い}っていう。こ、子供の時、遊んだだけのものさ。

伊藤：ふーん、ちょっと、あんまりマイクに入っていないから、もう少し続き。

川上：子供の時のこと、あ、遊びの囃子みたいに、オンネ パックル ペウレ パックル タラ タッ ワ エッ エッ onne paskur peure paskur tara tak wa ekek. そんなこと言って、手はたきながら、羽を取って遊んだものだ。

伊藤：子供たち、子供の時、手はたきながらね。

川上：そう大勢の子供と子供ら、二人で集まって……

### テキスト10

資料名：『アイヌ民族博物館所蔵テープ No.34671』

所蔵機関：アイヌ民族博物館

伝承者：川上まつ子(本人談1913-)(1912-1988)

出身地：平取町字ペナコリ（生活体験地：平取町荷負）

採録地：白老町（アイヌ民族博物館）

採録年月日：1986年10月24日

採録者：伊藤裕満

備考：[原資料：音声資料]

オンネ パシクル イネ	
onne paskur ine	老いたカラスはどうした
タラ タッ ワ イサム	
tara tak wa isam	俵を持って行ってしまった
ネ タラ イネ	
ne tara ine	その俵はどうした
サケ アカラ ワ イサム	
SAKE a=kar wa isam	酒につくってしまった
ネ サケ イネ	
ne SAKE ine	その酒はどうした
アク ワ イサム	
a=ku wa isam	飲んでしまった
アク ルウェ イネ	
a=ku ruwe ine	飲んでどうなった
アエオソマ ワ イサム	
a=eosoma wa isam	ウンコをしてしまった
ネ オソマ イネ	
ne osoma ine	そのウンコはどうした
パシクル エ ワ イサム	
paskur e wa isam	カラスが食ってしまった
ネ パシクル イネ	
ne paskur ine	そのカラスはどうした
シエ ワ イヨシキ ワ	
si e wa iyoski wa	ウンコ食って酔っぱらって
ヒナクン カ アラパ ワ イサム!	
hinakun ka arpa wa isam!	どこかに行ってしまった
{録音が中断している}	

アライケ ワ イサム

a=rayke wa isam

殺してしまった

ネ パックル イネ

ne paskur ine

そのカラスはどうした

セタ エ ワ イサム

seta e wa isam

犬が食ってしまった

ネ セタ イネ

ne seta ine

そのカラスはどうした

パックル エ ワ [エレクチウン??] ワ

paskur e wa [erekciun??] wa

カラスが食って、[それで喉に詰ませ??]て

ライ ワ トット アン ネク

ray wa tos to an nekって、

死んでしまったのだぞって、

最後さ言うんであったもの、段々思い出して、今度こうやって、

アライケワ イサム。セタ エ ワ イサム。ネ セタ イネ。

a=rayke wa isam. seta e wa isam. ne seta ineって{殺してしまった、犬が食ってしまった、その犬はどうしたって}、そんな遊びあるもんだべか。

## テキスト11

資料名：N9102181.FN (中川裕氏のフィールドノート)

語り手：白沢ナベ(本人談1905-)(1906-1993)

出身地：千歳市蘭越(生活体験地：同左)

採録地：千歳市

採録年月日：1991年2月18日

採録者：中川裕

備考：採録者は、東京の子どもたちが覚えやすい短い物語を教えてもらい、関東ウタリ会主催の「母と子のアイヌ語教室」で教材として用いた。なお、中川裕 1995『アイヌ語千歳方言辞典』の中で「タラ」「オプシ」「カッネ」の三つの単語の用例をつなぎ合わせれば、下記のテキストが再現できる。[原資料：ローマ字表記、カタカナ表記、日本語訳]

オンネ パックル イーネ

onne paskur ine

年寄りガラスどうした。



タラ タッ ワ イーサム	
tara tak wa isam	俵をとって行った
ネ タラ イーネ	
ne tara ine	その俵どうした
オブシ ワ オピッタ アマム	
opus wa opitta amam	穴があいて、お米が全部
タラ オポソ ワ オアラ イサム	
tara oposo wa oar isam	こぼれ出てしまった。
タラ カッネ ルウェ ネ	
tara kapne ruwe ne	俵はぺちゃんこになっちゃった

## テキスト12

資料名：北海道立アイヌ民族文化研究センター所蔵音声資料

所蔵機関：北海道立アイヌ民族文化研究センター

伝承者：松島トミ(1922-)

出身地：門別町字豊田（生活体験地：同左）

伝承先：地元の年寄りたち

採録年月日：1995年4月20日

採録地：門別町字豊田

採録者：大谷洋一

備考：同じ語り手の記録が、1995『北海道アイヌ民族文化研究センター研究紀要 第1号』にあるが、約半年後に再録音すると言い回しに変容が見られる。下から2行目の アモムカ ワ a=momka wa「(誰か人が)流して」のところは、不定人称接辞 ア a= をつけないで モム マ mom wa としてもよいと語っている。一緒に聞いていた姉の厚別ナミは「つけない方がよい」と言っている。最後の行の ウワ uwa「知らない」は、この続きを忘れたから話を止めたのではなく「この先はどうなるか知らないから、もう、おしまい」という意味を込めている。[原資料：音声資料]

オンネ パシクル イーネ	
onne paskur ine	年寄りカラスどうした
タラ タッ ワ イーサム	
tara tak wa isam	俵を持って行ってしまった
ネ タラ イーネ	
ne tara ine	その俵どうした

サケ チカヲ ワ イーサム	
sake ci=kar wa isam	酒に造ってしまった
ネ サケ イーネ	
ne sake ine	その酒どうした
チク ワ イーサム	
ci=ku wa isam	飲んでしまった
エチク ルウエ イーネ	
eci=ku ruwe ine	お前たちが飲んだあとどうした
チエオソマ ワ イーサム	
ci=eosoma wa isam	ウンコしてしまった
ネ オソマ イーネ	
ne osoma ine	そのウンコはどうなった
セタ エ ワ イーサム	
seta e wa isam	犬が食ってしまった
ネ セタ イーネ	
ne seta ine	その犬はどうした
チロンヌッ エ ワ イーサム	
cironnup e wa isam	狐が食ってしまった
ネ チロンヌッ イーネ	
ne cironnup ine	その狐はどうした
オキムンペ サン ワ	
okimunpe san wa	山津波が下りて
アモムカ ワ イーサム	
a=momka wa isam	流されてしまった
ウワ	
uwa	知らない

### テキスト13

資料名：北海道立アイヌ民族文化研究センター音声資料

所蔵機関：北海道立アイヌ民族文化研究センター

伝承者：新井田セイノ(1917-)

出身地：鶴川町字汐見(生活体験地：同左)

伝承先：祖父(静内出身)

採録日：1995年5月9日

採録地：鶴川町字汐見

備考：同じ伝承者による話が、北海道教育委員会 1988『昭和63年度 アイヌ民俗文化財調査報告書(アイヌ民俗調査VIII)』にある。多少の変容がみられる。[原資料：音声資料]

オンネ パシクル イーネ	
onne paskur ine	年寄りカラスはどうした
タラ タッ ワ イーサム	
tara tak wa isam	俵を持って行ってしまった
ネ タラ イーネ	
ne tara ine	その俵はどうした
サケ アカラ ワ イーサム	
SAKE a=kar wa isam	酒に作ってしまった
ネ サケ イーネ	
ne SAKE ine	その酒はどうした
アク ワ イーサム	
a=ku wa isam	飲んでしまった
アク ルウェ イーネ	
a=ku ruwe ine	飲んだ後はどうした
アエオソマ ワ イーサム	
a=eosoma wa isam	ウンコをしてしまった
ネ オソマ イーネ	
ne osoma ine	そのウンコはどうした
セタ エ ワ イーサム	
seta e wa isam	犬が食べてしまった
ネ セタ イーネ	
ne seta ine	その犬はどうした
アライケ ワ イーサム	
a=rayke wa isam	殺してしまった
アライケ ルウェ イーネ	
a=rayke ruwe ine	殺した後はどうした
パシクル エ ワ イーサム	
paskur e wa isam	カラスが食べてしまった
ネ パシクル イーネ	
ne paskur ine	そのカラスはどうした

アチョッチャ ワ イーサム

a=cotca wa isam

矢で射ってしまった

って、そのぐらいだね。

#### テキスト14

資料名：北海道立アイヌ民族文化研究センター所蔵音声資料

所蔵機関：北海道立アイヌ民族文化研究センター

語り手：川越トシ子(1934-)

出身地：平取町貫気別(生活体験地：同左)

伝承先：川越ホウエオラン(祖母)

採録地：平取町字貫気別

採録日：1995年5月8日

採録者：大谷洋一

備考：最後の行でもらしている「昨日の紙」とは、アイヌ語教室の資料のことであり、それを見ることで子供の頃に口ずさんだ唄を思い出したらしい。[原資料：音声資料]

オンネ パックル イーネ

onne paskur ine?

老いたカラスどうした

タラ タク ワ イーサム

tara tak wa isam.

俵を持って行ってしまった

ネ タラ イーネ

ne tara ine?

その俵どうした

アエ ワ イーサム

a=e wa isam.

食ってしまった

アエ フミ イーネ

a=e humi ine?

食ってどうした

オソマ ワ イーサム

osoma<sup>(8)</sup> wa isam.

ウンコしてしまった

ネ オソマ ワ イーネ

ne osoma ine?

そのウンコどうした

セタ エ ワ イーサム

seta e wa isam.

犬が食ってしまった

ネ セタ イーネ

ne seta ine?

その犬はどうした

アライケ ワ イーサム a=rayke wa isam.	殺してしまった
アライケ ルウェ イーネ a=rayke ruwe ine?	殺したのはどうした
オンネ パシクル エ ワ イーサム onne paskur e wa isam.	老いたカラスが食ってしまった
ネ パシクル イーネ? ne paskur ine?	そのカラスどうした
パシクル アナク paskur anak,,	カラスは・・・昨日の紙どこだったべな？あの、アザミの草の名前わかんないべさ。

大谷：アンチャミって言う人はいるわ。

川越：カラスの羽がアザミになった。そのアザミが、アイラキナ {ayrapkina「矢羽根草」} になったんだって。

#### 4. オンネパシクルのアイヌ語原文が記載されている文献名

氏名は報告者であり、同じテキストが、いくつかの文献に記載されている場合は初出の文献のみを紹介する。

- ・満岡伸一（1924）『アイヌの足跡』真正堂
- ・知里真志保（1937）『アイヌ民俗研究資料 第二（謎・口遊び・唄）』
- ・更科源蔵他（1965）『アイヌ伝統音楽』日本放送協会
- ・更科源蔵他（1967）『アイヌの音楽』日本放送協会（放送業務局資料部音楽資料課）
- ・松井恒幸・其田良雄『旭川郷土博物館研究報告 第5号』市立旭川郷土博物館（現：旭川市博物館）
- ・萩中美枝（1982）『昭和56年度 アイヌ民俗文化財調査報告書（口承文芸シリーズI）』北海道教育委員会
- ・村崎恭子他（1987）『国立民族博物館研究報告別冊 5号』国立民族博物館
- ・佐藤知己（1987）『昭和62年度 アイヌ民俗文化財調査報告書』北海道教育委員会  
———（1988）『昭和63年度 アイヌ民俗文化財調査報告書』北海道教育委員会
- ・田村すず子（1988）『アイヌ語音声資料 5』早稲田大学語学教育研究所
- ・奥田統己（1995）『静内地方の伝承V 織田ステノの口承文芸（5）』静内町教育委員会
- ・大谷洋一（1995）『北海道立アイヌ民族文化研究センター研究紀要 第1号』北海道立アイヌ民族文化研究センター

注

- (1) 大谷洋一 1996「オンネパシクルについて」『口承文芸研究 19』日本口承文芸學會
- (2) 更科源蔵 1983『アイヌの童戯 更科源蔵アイヌ関係著作集 VIII』みやま書房
- (3) 1920年、金田一が知里幸恵にノートを送ると、翌年の4月に1冊、9月に2冊と知里幸恵から口承文芸の書かれたノートを受け取った。道立図書館に所蔵されている原ノートのマイクロフィルムをみると、オンネパシクルが収められているノートには筆録年月日等は書かれていない。同時期に佐々木が受け取ったノートの表記法を見ると、金田一が知里幸恵に指導した表記法で記してあり表紙には「大正十年の冬」と書かれている。金田一より後で佐々木がノートを受け取ったと推測する。
- (4) 服部四郎編 1964『アイヌ語方言辞典』岩波書店
- (5) 原文の行の冒頭にある ine は、ネ ne「その」、ヒネ hine「そして」の解釈も可能である。
- (6) この「ニ」は日本語かもしれない。「矢羽(に)作って」
- (7) 日本語訳が「火をつけてしまった」なら前後のつじつまが合いそうである。
- (8) ここの オソマ osoma は名詞の「ウンコ」ではなく動詞として扱うべき文脈にある。本来は、アエオソマ a=eosoma 「人がそれでウンコする」とであると推測する。